

[HP掲載内容]

平成19年度第2回社会教育委員会議事録要旨

- 1 開催期日：平成19年9月4日（火）13時30分から15時30分まで
- 2 会 場：県庁会議室
- 3 出席者：委員11名（6名欠席）
- 4 説 明（事務局）
  - 第1回の協議内容の総括
- 5 協議題及び協議の進め方に係る協議  
注) 以下、○は委員の発言
  - 家庭や地域の教育力の向上について、具体的にどう進めていくのかが課題となっている。方向性を示すための分科会の持ち方がポイントになるのではないか。
  - 協議題は、「家庭や地域の教育力を高めるための方策」になるのではないか。その中で、具体的な方策を提言していきたい。
  - 親になる前の青年期からの家庭教育も大事なのではないか。
  - 保護者の年齢層も幅が広い。例えば「就学前の子どもを持つ親」など、絞り込んでみたらどうか。
  - 教育委員会内の施策や取組について情報がほしい。
  - 「家庭の教育力の向上」「地域の教育力の向上」、2つの柱を設けて進めていきたい。具体的にどんなことを協議していけばいいか意見を聞かせてほしい。〈議長〉
  - 「早寝、早起き、朝ごはん」運動を具体的に実践していきたい。
  - この運動に係る現在の取組状況について、取組団体等に聞き取り調査ができるのではないか。
  - 目標を設定すると、具体策を考えやすいのではないか。
  - 家庭教育に係る講演会の実施も考えられるのではないか。
  - 家庭教育に関する取組は、大変難しい。具体的な実践面で壁にぶつかっている。
  - 家庭の教育力の向上については、これまでも取り上げられてきた課題であるが、具体的なところに踏み込めなかったと感じている。それを踏まえ、具体案を出していきたい。
  - 家庭や地域の教育力の向上に積極的に取り組んでいる団体の話を聴くことも考えられる。
  - かつては、「結いの心」、共生の意識を持っていた。今は、「地域の仲間」という気持ちが無くなってきていると感じる。
  - 家庭や地域の教育力の向上に係る県内外の取組事例を紹介し、県内に広げていく方法もある。

以上のような協議を受けて、協議テーマと分科会の設置の概略を決めました。

|       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 協議テーマ | 「家庭や地域の教育力の向上を図るための具体的な方策について」 |
| 分科会   | 「家庭教育部会」「地域教育部会」               |

第3回会議では、各分科会ごとに、具体的な取組内容を協議していく予定です。